

パノラマ海底地形

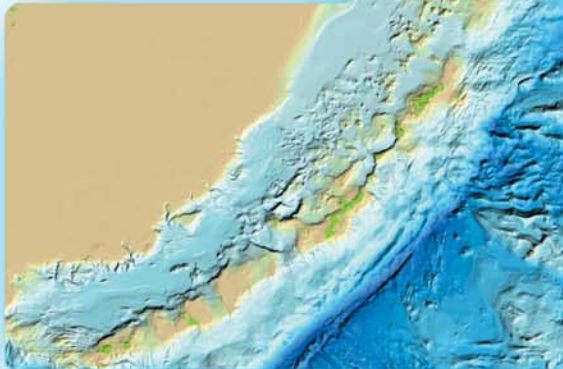
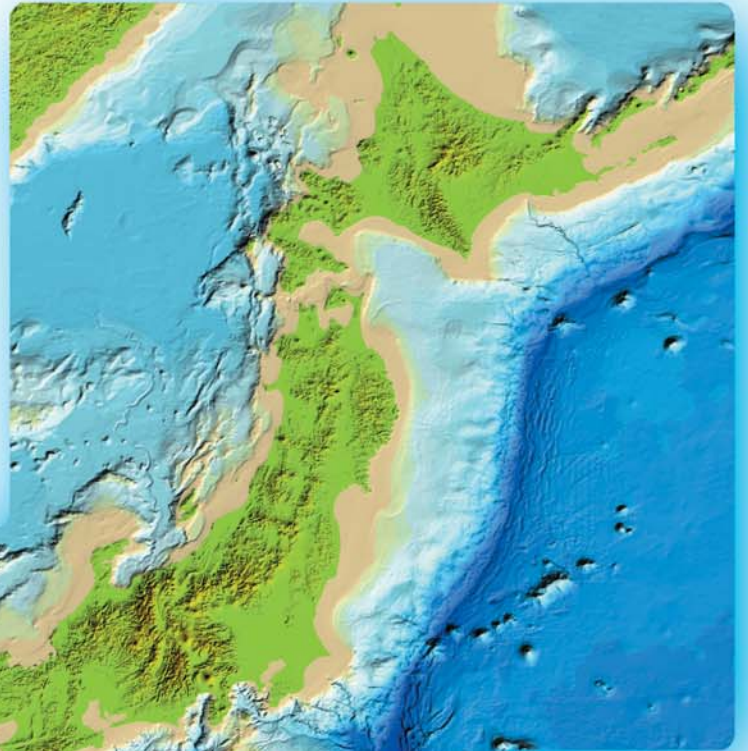
— コンピュータグラフィックスで見る日本の海 —

- 高精度の水深データを最新の技術で3Dグラフィック化。
- 日本近海46点から展望するパノラマアニメーションと16海域を歩く感覚で見るウォークスルームービーをCD-ROMに収録。
- Webブラウザで簡単に表示・再生が可能。
- 海域毎の詳細な解説文つき。

定価 8,000円(税別) (送料別途)

※パノラマアニメーション表示ソフト

<iMove Browser Plugin>付属



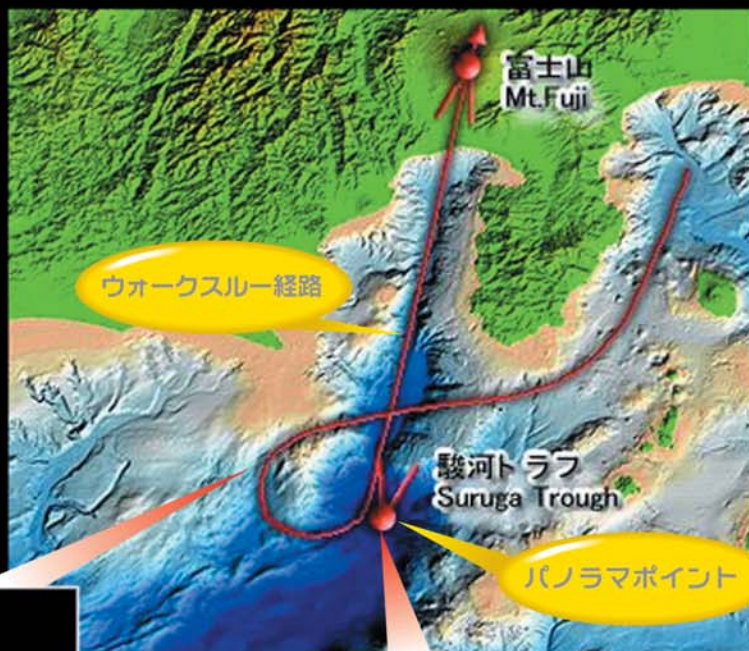
動作環境

- Windows98 以上が動作するマシン
- Internet Explorer4.0 以上または Netscape Navigator4.0以上と Windows Media Player
- CPU Intel Pentium または互換プロセッサ
- メモリ 32MB (64MB 以上推奨)
- 1024×768 ドット 65536 色以上同時表示可能なグラフィックス (フルカラー推奨)

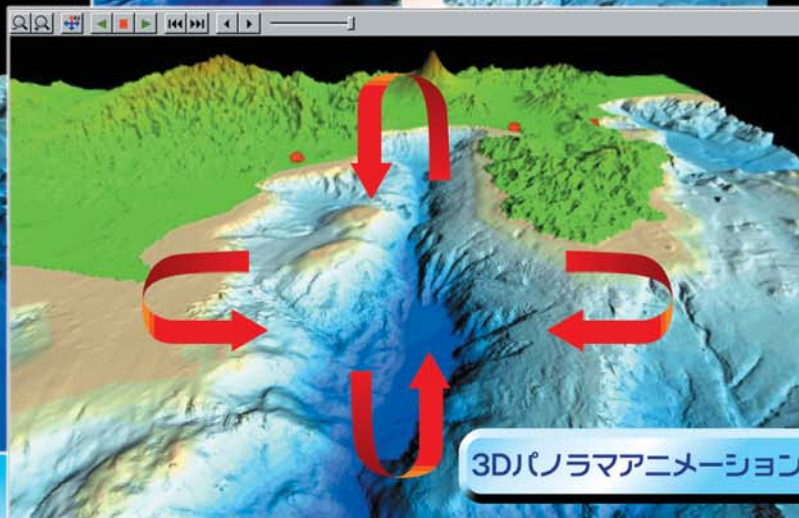
深い駿河湾と富士山

日本一高い山に近接し、湾の深さ日本一の駿河湾が、海底深谷をつくっている。当初、駿河湾と相模湾は本州の南に横たわるひと続きの舟状海盆であったものが、50万年前頃、フィリピン海プレートに乗って南方からやってきた伊豆島(いまは半島)が本州に衝突して、両者を2つの湾に分けた。伊豆半島を乗せたフィリピン海プレートは、北西方向に沈み込もうとしていることで、駿河湾の幅を狭め、かつ駿河湾東岸の大陸棚の水深を、平均的水深よりも数10m深くし、150~180mとしている。一方、御前崎から駿河湾西岸にかけては、平均水深より数10m浅くなっている。安政東海地震(1854)は、駿河湾内のプレート境界を含めた海域で起きたものであると考えられている。

駿河湾・富士山 Suruga Bay



ウォークスルームービー



3Dパノラマアニメーション

全方位に視点の回転可能

開発元

(財)日本水路協会 海洋情報研究センター(MIRC)
〒104-0061 東京都中央区銀座 7-15-4 三島ビル 5F
Tel.: 03-3248-6668 Email: mirc@mirc.jha.or.jp
FAX: 03-3248-6661 URL: http://www.mirc.jha.or.jp
開発協力: 東京大学生産技術研究所 海中工学研究センター
サポート・最新情報: http://www.mirc.jha.or.jp/products/PanView/

発売元

(財)日本水路協会 海洋情報研究センター情報提供部門(海洋情報室)
〒104-0045 東京都中央区築地 5-3-1 海上保安庁水路部庁舎内
Tel.: 03-3543-0770 Email: info@mirc.jha.or.jp
FAX: 03-3543-2349

※記載されている会社名、商品名は商標または登録商標です。
※この「パノラマ海底地形」CD-ROMの作成に当たっては、国土交通省国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用しています。
(承認番号 平12総使、第308号)
※本製品の仕様ならびにデザインは改良のため予告なしに変更することがあります。

2001/06

< 申込書 > **パノラマ海底地形** CD-ROMを_____枚申し込みます。

お名前	所属名	
〒	電話番号	FAX
ご住所	Email	

※FAX・郵便またはEmailにて発売元または取扱店にお申し込みください。